

事務事業評価シート

事業種別	新規	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	2133	(仮称)発達支援室運営事業	会計			
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款			
施策	1	子育て家庭に対する支援と親子の健康の確保	項			
			目			
			細目			
			細々目			
基本計画該当頁	76	担当部課	コード	130200	評価者氏名	増田 基生
行革大綱の重点事項番号		名称		高齢障害課	連絡先	22 - 9657 (内線) 2620

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	発達障がい児を含めた障がい児 (※対象件数)	保健・福祉・教育関係機関が連携した、一貫した途切れのない相談支援等が実施できる。
開始年度	平成 21 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		障害者基本法、発達障害者支援法
事業内容	発達支援室の設置運営 教諭、保育士、保健師、相談支援専門員を配置 保育所(園)、幼稚園、学校への巡回相談 個別ケース検討会議等の開催、調整 各専門機関との連絡調整 など	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
相談回数	回	目標 —	目標 —	—	300
		実績 —	実績 —		
支援者会議開催数	回	目標 —	目標 —	—	100
		実績 —	実績 —		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
相談回数		回	目標 —	目標 —	—	300
			実績 —	実績 —		
支援者会議開催数		回	目標 —	目標 —	—	100
			実績 —	実績 —		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	一貫した途切れのない相談支援やネットワークづくりを行うためには、本事業は必要である。各年代で支援を行っている専門職(教諭、保育士、保健師)や障がい児の相談支援を行う専門員の配置が必要である。
有効性	4	事業を継続することにより、成果が向上する。
達成度		
効率性	4	相談支援が主な業務内容であるため、コスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔																
工事	↔																
進捗率(%)																	
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)	3.5	人	25,200
フルコスト (A)+(B)					0				0								37,259

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費		0	0	0	12,059
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
備考	特定財源の名称・補助基本額・率		0	0	0	12,059
	地方債の区分と充当率等		0	0	0	12,059